

## 単元名 おもしろだんボールボックス(工作)

配当時間 5時間

- 単元の目標 (1) 段ボールの特徴を理解し、自分がつくりたい入れ物の感じに合う形や色を見付け、工夫してつ  
くることができる。  
(2) 段ボールの特徴を生かした自分だけの入れ物を考えるとともに、自分の箱の工夫を伝えながら  
友達の工夫にも気付き、そのよさや面白さを感じとることができる。  
(3) 段ボールの形を基に、自分だけの入れ物をつくることを楽しもうとする。

## 標準的な展開

04080303\_001

【準備等】段ボール、包装紙、レース・モール・ひもなどの身近材、色画用紙、段ボールカッター、カッ  
ターナイフ、カッターマット、木工用接着剤、粘着テープ、水彩用具一式など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 段ボールでつくる、便利に楽しく使える箱はどんなものかを考える。 ★段ボールの特徴を生かして、自分のものを入れる箱をつくろう ○段ボールの特徴を確認する。</p> <p>○アイデアボックスのデザインを考える。 ・あくびをする動物の入れ物 ・昼と夜の世界の入れ物 ・恐竜の入れ物 ・猫の入れ物</p> <p>2～4 段ボールを生かした入れ物をつくる。 ○段ボールカッターの使い方について確認する。</p> <p>○段ボールを使った箱を作る。</p> <p>○飾りを考えてつくる。</p> <p>5 入れ物の鑑賞会をする。 ○完成した入れ物の機能や工夫した点などについて紹介し合う。 ・ふたや引き出しがあって、とても便利そうだね。 ・昼と夜の飾りが2つに分かれる所とピッタリだね。</p>	<p>・教科書3・4下 P.28, 29</p> <p>・教科書P.28の図を見せながら使い方に合わせた切り方を考えさせる。 ・実際に段ボールを示しながら、折り方、切り方について確認する。 ・箱の基本的なつくり方の具体的な見本を見せられるようにしておく。 ・アイデアスケッチをして、具体的な形を考えさせる。 ・必要な材料についてもここで考え、計画を立てさせる。 【評】段ボールの特徴を生かしながら、自分がつくりたい入れ物を考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・段ボールカッターを使用するので、周囲の空間にゆとりをもたせて、安全に活動できるようにさせる。 ・算数科の展開図との関連を図ることもできる</p> <p>【評】段ボールの特徴を生かして、用具や材料を適切に使用し、工夫してつくる活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・色や形の工夫だけでなく、実際に使う場合を考えて、使いやすく、楽しい飾りになるようにさせる。 【評】自分が想像した入れ物に合う形や色を考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・できた自分だけの入れ物にもものを入れるなど実際に使う場面を想定して紹介する。 ・作品の工夫を伝え合い、よさや面白さを伝え合う。 【評】自分や友達の作品のよさや面白さを伝え合う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 【評】作品やこれまでの学習活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

## 【 備 考 】

他教科等との関連

算数科B(2)「立方体、直方体などの立体図形」との関連が深い。体験的に特徴を知ることにつながる。